

《アミテイン & 水素水の使用マニュアル》

《 カラー編 》

社外秘

※配合割合はあくまでも目安です。(下記の割合は、カラーはアルカリ剤、パーマはチオ剤)
サロンで使用している薬剤の強さ、お客様の髪質によって、臨機応変に配合割合は変えて下さい。
下記の施術は、一例に過ぎません。様々な使い方を研究していただければ幸いです。

◎下記の施術法には必ず、アミテインハーブシャンプー、トリートメントを使用してください。

- 1、プレシャンプーをする。
- 2、体調が悪い方などはコップ1杯の水素水を飲用してもらう。
- 3、前処理として、頭皮・毛髪全体にトリートメント溶液を塗布。

トリートメント溶液 = 水素水 100mlにトリートメントを 10g添加。(10:1)

- 4、おでこや襟元などの生え際にトリートメントを補助剤として塗布。
- 5、薬剤にトリートメントを10%、テラミンを 1ml 添加してカラー塗布。

※水分補給が増し、色味が出やすくなります。明るさが落ちる場合は、トーン調整してください。

- 6、薬剤塗布完了後、トリートメント溶液を毛髪全体に塗布し、乾燥を防ぐ。

放置タイム中も乾燥しているようなら塗布する。

- 7、シャンプーボールに軽くお湯(できれば水素水)をためて、シャンプーを 3ml溶かす。

トリートメント 6gを毛髪に馴染ませた後、カップでお湯をかけながら乳化する。

ある程度馴染んだら、強い水圧で溶液を増やし泡を立てて、チェンジリンスする。

・地肌の乳化は、とにかく優しく！頭皮のザラザラがなくなれば、アルカリ剤除去が完了。

・毛髪の乳化は、チェンジングを繰り返しながら指で毛束を挟み、根元→毛先を全体に行う。

※このとき、カップ・グローブ・タオル・コームなど使いやすいアイテムを使用すると時間短縮。

- 8、次に、シャンプーで乳化する。

・消えない硬い泡ができるまで泡立てする。その泡を使用してチェンジリンスする。

- 9、最後に、トリートメントでチェンジリンスして流さないで仕上げる。

※ホームケアでもアミテインを使用すれば、更に退色防止を促進します！！